

中部ブロック発表「持続可能な分館活動のために」概要

1 テーマ設定について

- 昨年度は中部ブロックの分科会では「公民分館活動の担い手づくり（人材育成）について」とした。
これは中部ブロック共通の課題のみならず、分館全体、地域団体全体の課題であると考えたため。
- 昨年度は、上記のテーマでグループ討議を行い、中部ブロック以外の公民分館の参加者とも交流しながら様々な意見やアイデアをいただいた。
- 今年度は、せっかく出たそれらの意見を掘り下げて、分館活動に取り入れていくことができるか話し合うことにした。人材育成に関する意見以外にも、活動についての負担を減らしていくことなど間接的に関連する意見もあったので、それらも含めて「持続可能な分館活動のために」というテーマ設定をした。

2 発表までの過程

- 昨年度の分科会のグループ討議で出た重要と思われる項目を抽出し、それぞれの項目ごとに中部ブロックの各分館において、現状はどうなっているか、どこが課題と考えているか、今後どうしたら少しでも改善できるか、などについて分館長を中心に考え、その結果をまとめて議論したものを中部ブロックの発表の内容とした。

3 議論の項目

(1) 分館のスタッフの負担を減らす、効率化を図る

- ①業務の外注、応援依頼（広報、文化祭、体育祭等）等について
- ②分館事業の再編・効率化について

(2) 担い手を増やす・他の地域団体との連携

- ①分館サポーター等の柔軟なスタッフ体制について
- ②PTA等の地域団体との連携について
- ③高校生や大学生、定年後の人材等のボランティアとしての分館事業への参加について
- ④特定のスタッフで固まらず、企画側も参加者も楽しく参加できる活動にするには

(3) 楽しく分館事業に参加し、情報発信等によってつながり、ひろがる

- ①親子で参加できる行事、楽しく参加できる事業を増やす
- ②情報発信・IT化等
- ③分館の存在のアピール

(4) その他

4 今後について

- 今回の発表に関して、他のブロックからの参加者からの意見や、学識経験者からの助言も参考にしながら、次年度以降で実際に分館活動に実験的に取り組んでいけそうな事があれば、取り組んでいきたい。